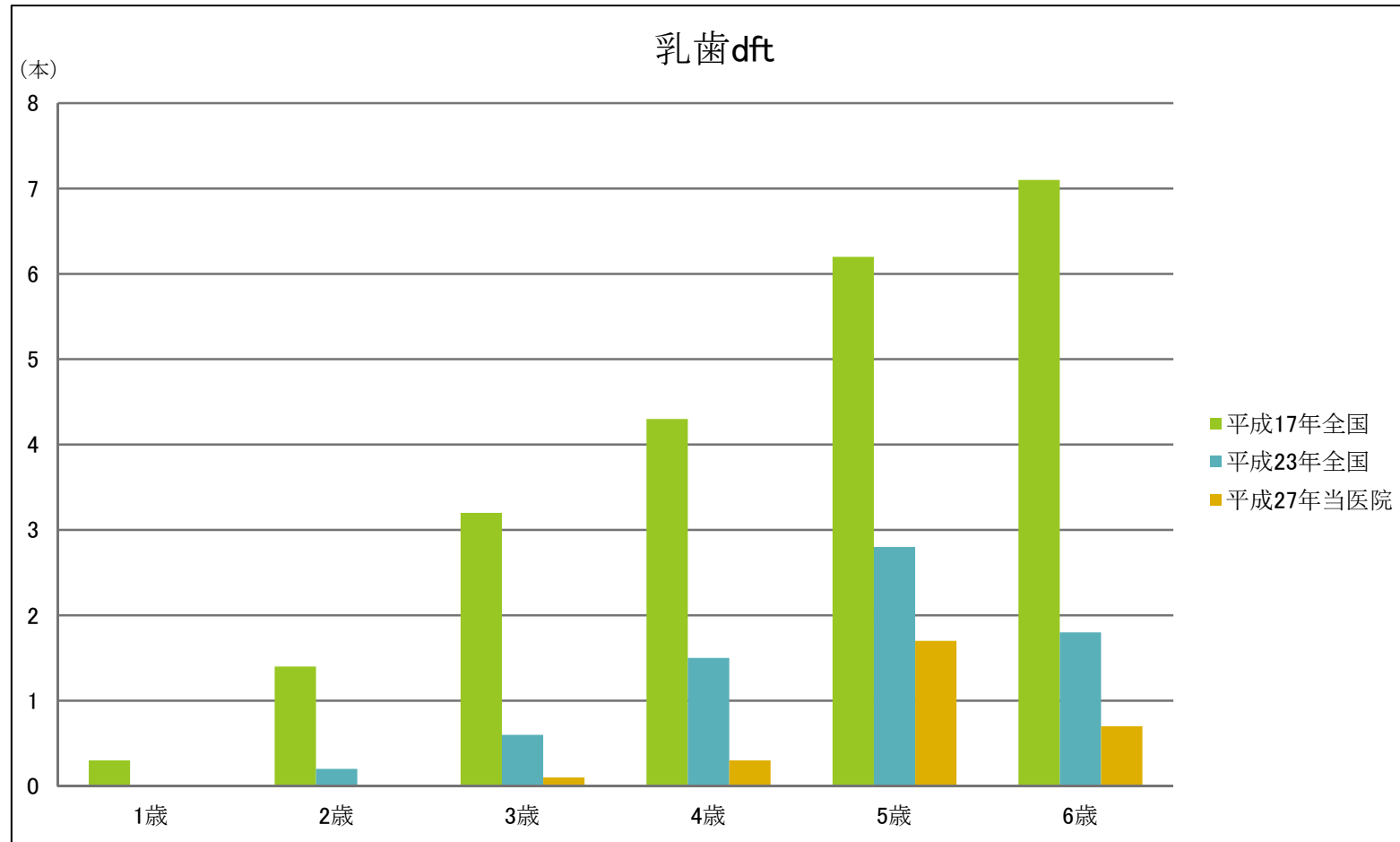


上野齒科医院
口腔内診査状況
2015

当医院と全国調査の比較 ～乳歯編～

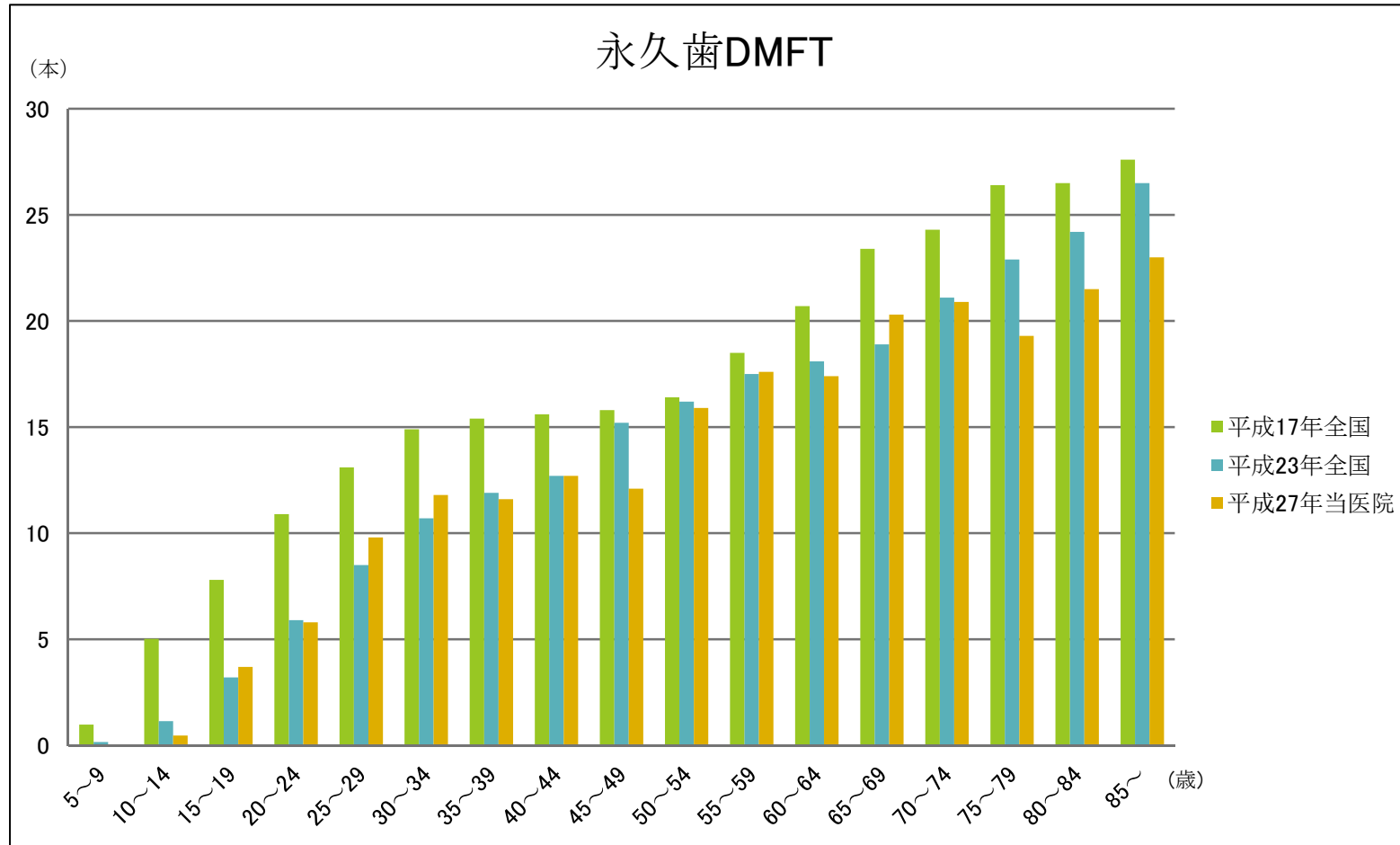


- ・乳歯dftとは乳歯の虫歯や治療した歯が何本あるのか現したものです。
- ・乳歯列が完成し、よく咬めるようになる5歳以降に乳歯dftが増加する傾向にあります。



当医院と全国調査の比較

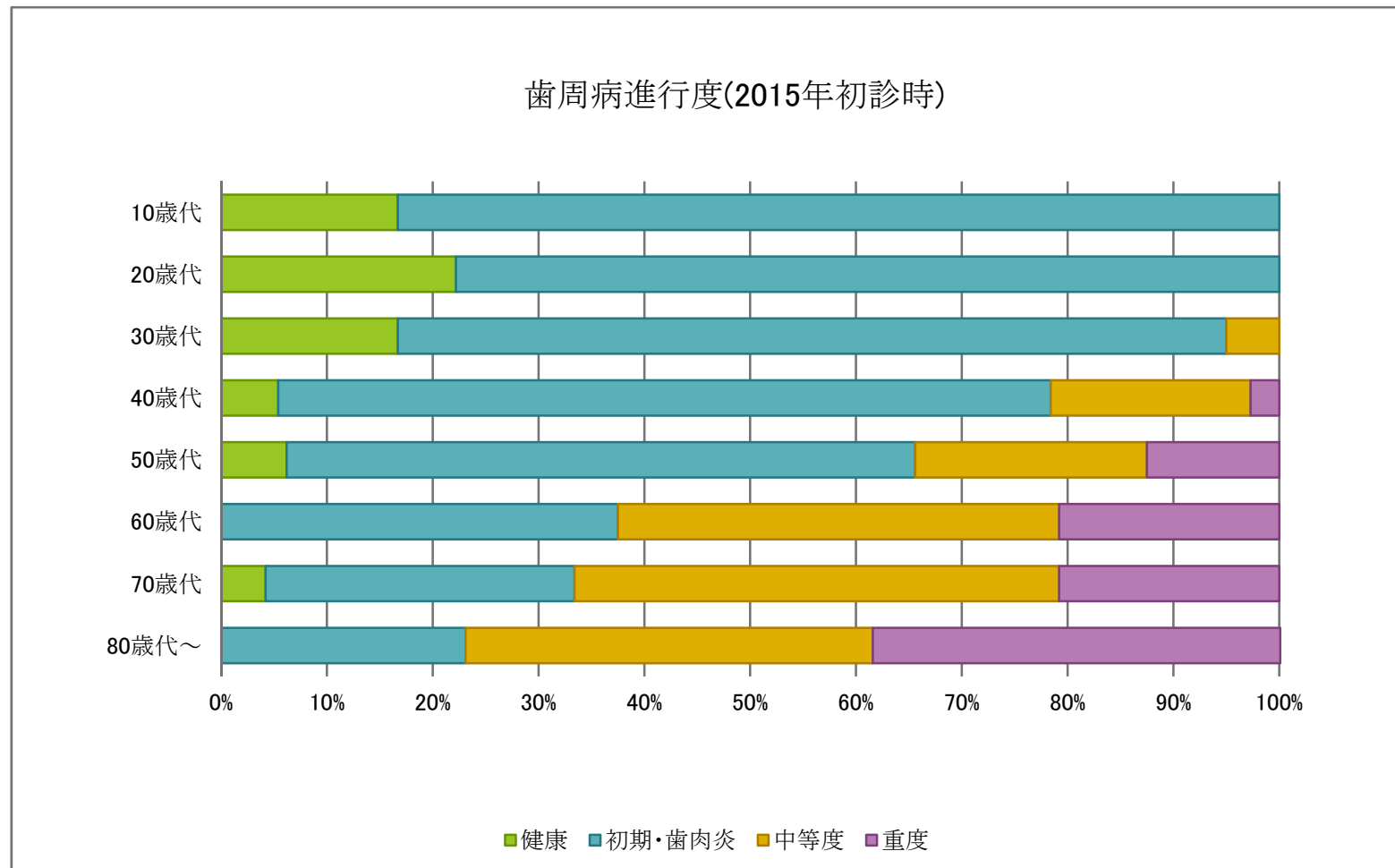
～永久歯編～



・永久歯DMFTとは永久歯の虫歯や治療した歯、さらには抜けた歯が何本あるか現したものです。

・全国と比べると当医院の方が総体的に少ないですが、特定の年代層では平成23年全国調査より高い数値もあります。

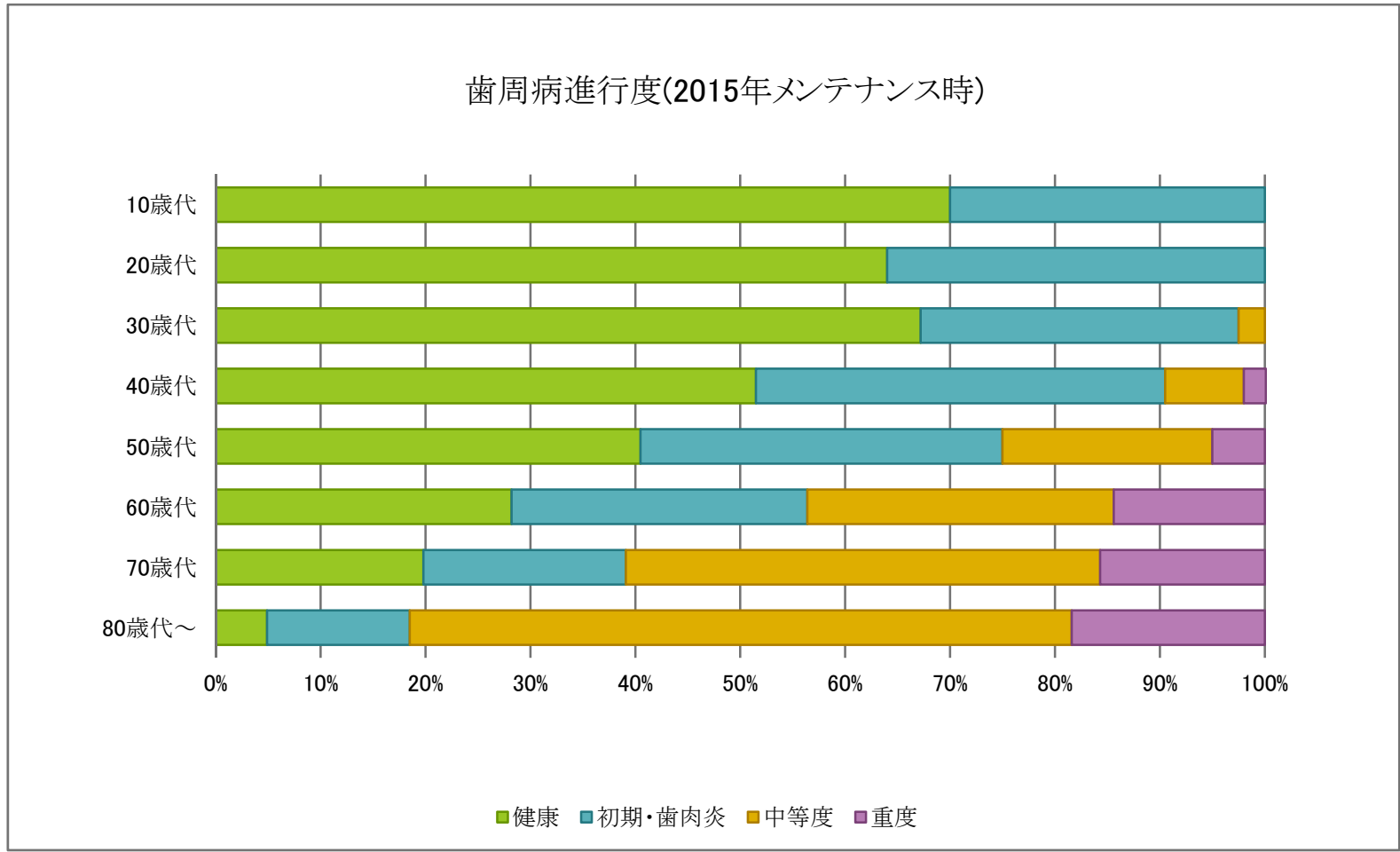
歯周病 ～初診時～



- 2015年に初診で来院された患者さんの歯周病の進行度合いです。
- 現在日本では、成人の約8割が歯周病だと言われています。



歯周病 ～メンテナンス時～

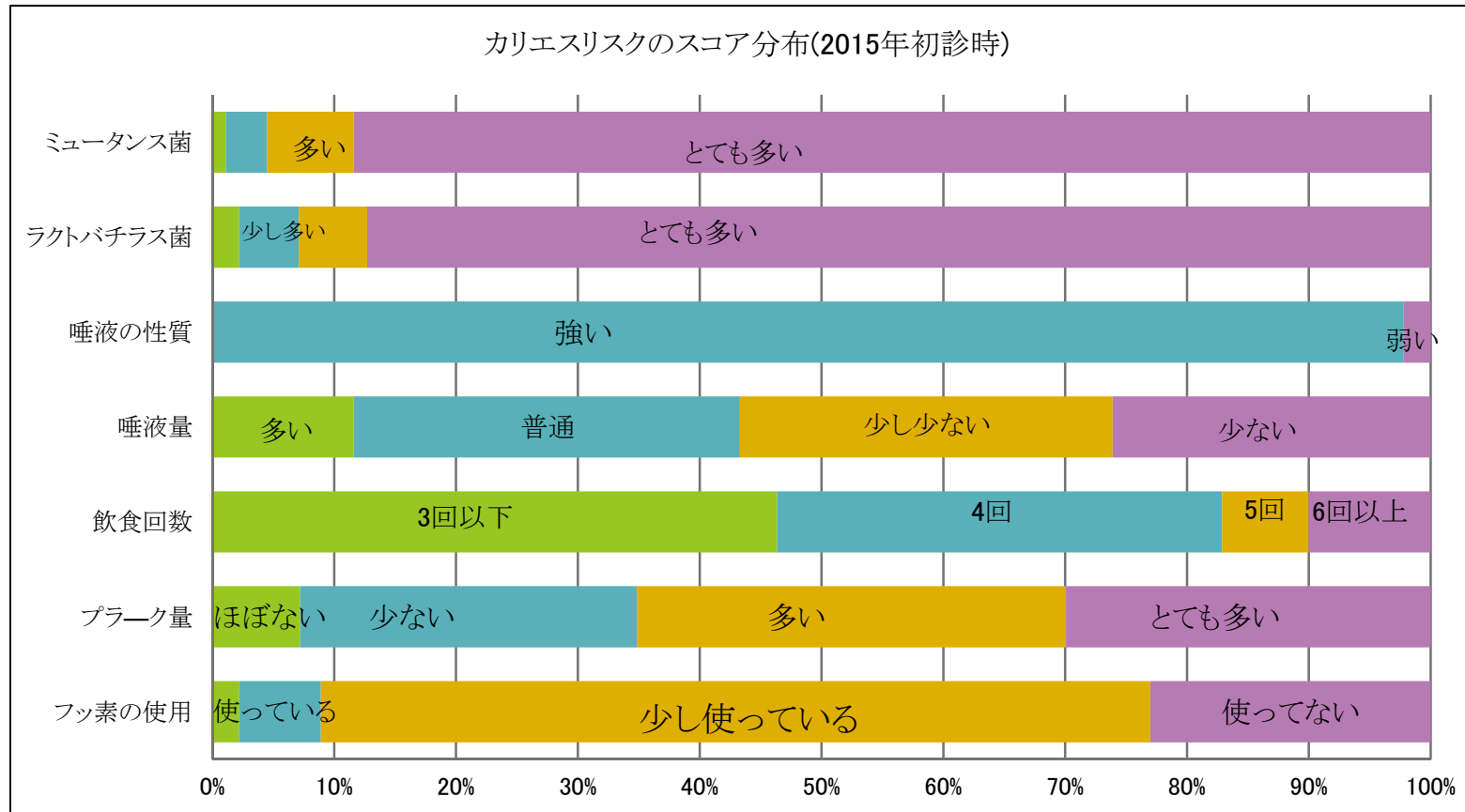


・当医院初診時の患者さんがメンテナンスに移行した時の歯周病の進行度合いです。

・歯周病は正しく治療し、予防することで改善されることがわかります。



虫歯のリスク



- 虫歯の原因は菌数、唾液の質や量、食生活など様々です。
- 虫歯の予防法は人それぞれ違います。
自分に合った予防法を知り、実施していくことが大切です。



まとめ

いつもご来院ありがとうございます。

今年も当医院の患者さんのデータをまとめました。

メンテナンスに通うことで歯周病のリスクが下がっているというのは嬉しい結果です。

初診の方で虫歯菌の数が多いことは、まだまだ早期からの予防が徹底されていないということを実感しました。

今後は個々のリスクを知った上で予防を行い、早期からの予防の重要性を発信していくことが課題であると感じました。

歯を失うのは虫歯と歯周病がほとんどですが、噛み合わせや歯ぎしりなどの咬む力でも失うことがあります。

定期的なメンテナンスに通い、自分に合った予防法で私たちと一緒に健康な歯を守っていきましょう。

